

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

顧客第一主義を徹底し、ハイグレードマンションへのこだわりを持って良質な住環境を継続的に提供する。

売上高経常利益率
15%以上

自己資本比率
30%以上

2 中長期の経営戦略

1. ハイグレードマンション追求

設計・施工の各工程で積極的に関与し、品質管理を徹底。クレストシリーズなど上質なマンションを提供。

2. トータルサービス展開

企画から販売、アフターフォローまで一貫サービスで顧客意見を反映し、満足度向上を実現。

3. 効率的経営と資源配分

営業経費を抑えた効率的経営で資源を適切配分し、マンション品質向上へつなげる。

4. 都心部への経営資源集中

強い需要が見込める都心及び都心近郊部に経営資源を集中して収益性を高める。

3 対処すべき課題

① 開発用地仕入れの競争激化

- ・マンション開発用地の仕入れ競争が厳しい状況が継続
- ・建築費上昇への対応が必要

② 市場環境の構造的変化

- ・販売価格は緩やかに上昇も供給戸数は低水準で推移
- ・新築分譲マンション市場の需給バランス変化に対応

③ 盤石な財務基盤の維持

- ・安定した経営と株主への利益還元を両立させる
- ・事業リスク高さに対応した経営基盤確保

面接で使えるポイント

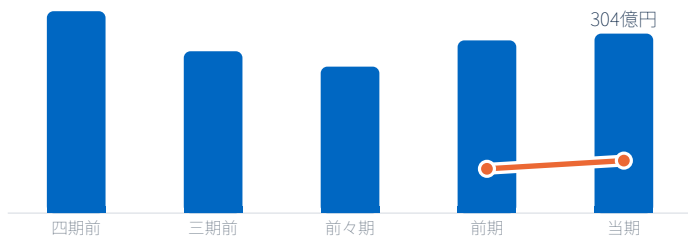
- ・首都圏エリアでクレストシリーズを展開し、ハイグレードマンションへのこだわりで顧客信頼を構築。
- ・売上高経常利益率15%以上、自己資本比率30%以上の目標で安定経営を実現。
- ・都心及び都心近郊部に経営資源集中し、仕入れ・商品開発・営業力向上で競争力強化。

株式会社ゴールドクレスト

不動産業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 3月31日 …

証券コード 8871

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
304億円

営業利益率
29.3%

財務健康度
65点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 57.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
764万円

不動産業内 54位/130社

平均年齢
31.9歳

不動産業内 123位/131社

平均勤続
8.3年

不動産業内 43位/131社

女性管理職
13.6%

不動産業内 33位/76社

男性育休
100.0%

不動産業内 16位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社ストラテジックキャピタルが株式会社ゴールドクレストへ

株式会社ゴールドクレスト 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

